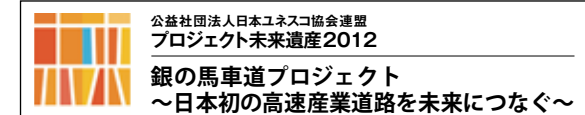


銀の馬車道プロジェクトとは

「銀の馬車道プロジェクト」は、「銀の馬車道」をシンボルとして、沿線の市町や商工団体等で構成する「銀の馬車道ネットワーク協議会」を中心に、豊かな自然や歴史・文化などの地域資源を活用し、交流の輪を広げ地域の元気にきわいつくりのための取り組みです。

プロジェクト未来遺産

日本ユネスコ協会連盟では、100年後の子ども達に地域の文化・自然遺産を伝えようとする人たを支援する「未来遺産運動」を展開しています。「銀の馬車道プロジェクト」は、その取り組みが高く評価され、平成24年11月に、兵庫県内で初めて登録されました。



生野町観光協会（朝来市観光情報センター）

〒679-3301
兵庫県朝来市生野町銀谷229-5
TEL 079-679-2222

神河町観光協会（カーミンの観光案内所）

〒679-3112
兵庫県神河郡神河町銀谷142-47
TEL 0790-34-1001

市川町観光協会（市川町商工会内）

〒679-2315
兵庫県神河郡市川町西川163-1
TEL 0790-26-0099（代表）

福崎町観光協会（福崎町役場内）

〒679-2280
兵庫県神河郡福崎町南田原3116-1
TEL 0790-22-0560（代表）

姫路市観光案内所（姫路観光ナビポート）

〒670-0927
兵庫県姫路市駅前210-2
TEL 079-287-0003



銀の馬車道ネットワーク協議会

兵庫県姫路市北条1-98
☎ 079-281-9059

（事務局：兵庫県中播磨県民センター）

No.5 姫路市北部編 《溝口駅～香呂駅コース》 《船津～仁豊野駅コース》



No.6 姫路市南部編 《野里駅～姫路駅コース》 《姫路駅～飾磨津コース》



銀の馬車道ロードとは

明治初期に日本初の高速度産業道路として整備された「銀の馬車道」は、その大部分が国道や県道などに姿を変えているため、安全に銀の馬車道を迎えることができません。そのため、安心してサイクリングやウォーキングなどを楽しめるコースとして、生野銀山から姫路港までの約53kmを「銀の馬車道ロード」と設定しました。

このマップは、銀の馬車道を沿線市町ごと6編に分けて紹介するウォーキング・サイクリングマップです。JR播但線の諸駅を拠点としたウォーキングルートと、生野銀山を起点とする銀の馬車道ロードを提示しています。また、各市町のボランティアガイド連絡先も表示しています。このマップとは異なるルートで、さらに詳しい解説を聞くことができます。銀の馬車道沿線の散策を存分に楽しんで下さい。

※このマップでは、銀の馬車道ロードやウォーキングルート、沿線施設などは凡例で示していますので、凡例一覧をよくご参照ください。公共施設の「主なトイレ」は、土日祝日は休館の場合がありますのでご注意ください。

※銀の馬車道、及び銀の馬車道ロードの沿線には様々な看板や標識が建てられています。近くを通る場合には、自身の位置確認のためにご活用下さい。



歩行・走行時の注意点

- 交通ルールを守って歩行・走行しましょう。
- 銀の馬車道は幅3間（5.4メートル）～6間ほどで舗装された道でした。狭い道・歩道の無い道が多く、マップに表示しきれない部分もありますので、気を付けて通行しましょう。

自転車を電車に持ち込むときは

サイクリングに使用する自転車を電車に持ち込む場合は、解体して専用の袋に収納してください。折りたたみ式自転車の場合は、折りたたんで専用の袋に収納してください。自転車の一部が露出している場合は電車内に持ち込むことはできません。詳しくは、鉄道各社にご確認下さい。

銀の馬車道ロード

ウォーキング サイクリング MAP

- 1 朝来市生野町編
- 2 神河町編
- 3 市川町編
- 4 福崎町編
- 5 姫路市北部編
- 6 姫路市南部編

「銀の馬車道」とは

「銀の馬車道」（正式名称：生野銀山寮馬車道）は、生野銀山と飾磨津（現姫路港）の間の約49kmを結ぶ馬車専用道路として、フランス人技師長のもと、当時のヨーロッパの土木技術を導入した3年がかりの工事を経て、明治9年に完成しました。「日本初の高速度産業道路」とも言われる道の建設は、未曾有の事業であったことが同年に建てられた記念碑「馬車道修築」の碑に記されています。生野銀山の採掘・製錬に必要な器械などの物資、産出された銀の輸送ルートとして、大きな役割を果たした「銀の馬車道」は、明治28年の播但鉄道（現JR播但線）の開通により、徐々にその役割を譲ることとなりました。完成から140年近く経過した今では、大部分が国道や県道などに姿を変えましたが、「銀の馬車道」でつながれ発展してきた沿線地域には、豊かな自然と歴史・文化が息づいています。

近代化産業遺産 平成19年度 経済産業省

経済産業省では、日本の産業近代化に役立った工場や炭鉱跡の建造物・機械装置など歴史的に価値がある物を「近代化産業遺産」と命名し認定しています。「銀の馬車道」は平成19年度にその一つとして認定されました。

